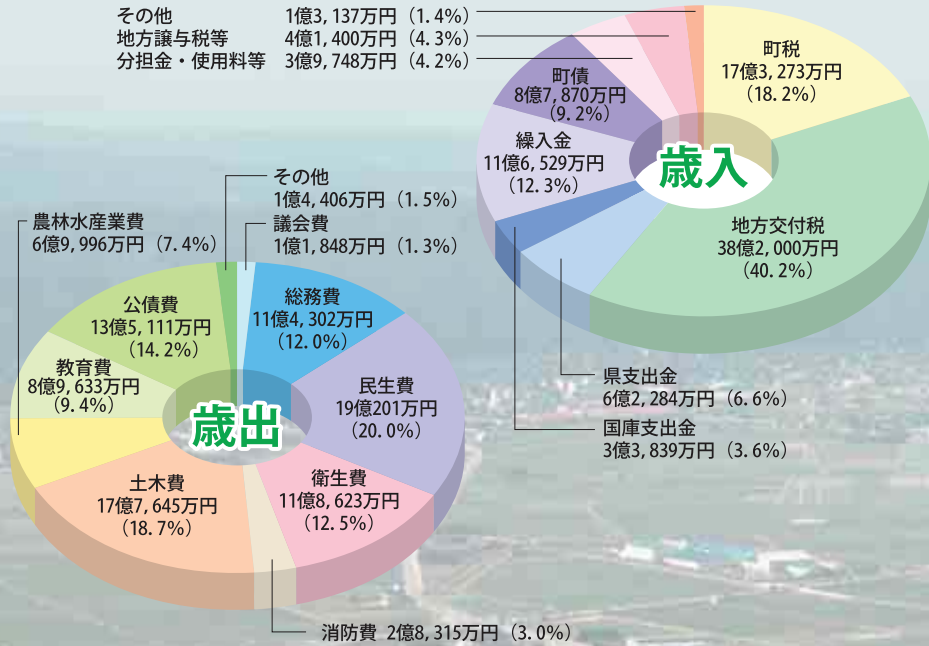


平成19年度 予算

「ふるさと
ふれあい
心を育む
中能登町」

一般会計 歳入歳出総額 95億80万円



日本経済は、消費に弱さがみられるものの、回復していると報告されていますが、今日の地方財政は、地方分権の推進に当たり、地域における行政を自主的かつ総合的に広く担うこととされており、地域福祉施策の充実や生活関連社会資本整備などの財政需要がますます増大するものと見込まれています。

しかし、地方交付税の今後の先行きは不透明であり、地方を取り巻く環境はなお一層厳しい状況にあります。

中能登町では、歳入においては、大幅な自主財源の増収が見込めず、国庫補助金等の見直しや交付税改革による交

付税額の激減などにより、財源確保に一層重点をおく必要があります。

他方、歳出では、下水道施設整備等の過去に実施してきた事業にかかる公債費と、少子高齢化・福祉施策等の充実に伴う経費が増大することは必至です。

このような中で、国県・近隣市町の予算措置動向を把握調査し、税収入の確保、受益者負担適正化等の財源確保に努め、事務事業全般について費用対効果を徹底的に見直し、「ふるさと ふれあい 心を育む 中能登町」を基本理念に予算を編成しました。

にぎわいと活力
あるまちづくり

- ケーブルテレビ運営事業 9,217万円
- 町道新設改良および消雪工事事業 6億211万円
- 県営土地改良事業（ほ場、基幹排水等）負担金 1億1,857万円
- 農村総合整備事業・基盤整備促進事業 8,000万円
- 織物用プリンタ設置事業 2,700万円
- 図書館システムネットワーク導入事業 450万円



町立図書館3館の相互の利便性向上を図ります。
..... 450万円

健康でいきいきと暮らせるまちづくり

病後児保育事業
病児回復期の保育園児を一時的に預かります。
..... 701万円

ウエルカム定住奨励金
..... 215万円

福祉医療費支給事業
..... 1億3,824万円

中学校建設準備検討事業



■平成19年度 会計別当初予算

会計名	平成19年度予算額
一般会計	95億 80万円
老人保健特別会計	22億1,961万円
介護保険特別会計	15億5,617万円
国民健康保険特別会計	18億5,599万円
下水道事業特別会計	17億2,896万円
分譲宅地造成事業特別会計	2,475万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億1,601万円
水道事業会計収益的支出	3億7,422万円
水道事業会計資本的支出	5億7,281万円
合計	179億4,932万円

強い絆を育むまちづくり

中能登町町祭開催事業
..... 2,300万円

統合中学校建設基本構想策定などを行います。
..... 296万円

特定環境保全公共下水道事業
..... 4億2,200万円

上水道設備工事事業
新設送配水管・連絡管・中央監視システムなどの整備事業を行います。
..... 1億2,452万円

石綿セメント管更新事業
..... 3億4,986万円

